

6 教育環境の整備

基本目標4 一人ひとりの学びを支え、時代のニーズに応じた教育環境の整備

一人ひとりの多様な個性や能力を最大限伸ばすため、安心・安全な環境づくりを確保するとともに、老朽化している学校施設や社会教育施設等を計画的に改修していきます。また、市民の誰もが芸術文化やスポーツに親しみ、豊かな生活が送れるように、活動を支援します。

【令和5年度当初予算の主な事業】

(1) 学校教育環境の充実

- 学校施設中規模改修工事（小学校リニューアル事業） 2億8,024万2千円
学校施設の老朽化対策として、大野東小学校及び原小学校普通教室棟の屋根・外壁等改修工事に着手するなど計画的に各種改修工事や設計業務を進めます。
- 学校施設長寿命化改修工事（小学校リニューアル事業）
債務負担行為 R5～R6 3億6,280万8千円
学校施設の老朽化対策として、佐方小学校普通教室棟の長寿命化改修工事を実施します。
- 学校施設部位別改修工事（小学校リニューアル事業） R4 繰越明許費 5,600万円
学校施設の老朽化対策として、津田小学校屋内運動場の屋根・外壁等改修工事を実施します。
- 学校施設部位別改修工事（中学校リニューアル事業） 3,353万2千円
学校施設の老朽化対策として、四季が丘中学校普通教室棟の外壁等改修工事を実施します。

(2) 世界にはばたく人材の育成

- はつかいち文化ホール等管理運営事業 410万円（昨年：410万円）
市民参加育成創造事業として、市内の小学校を訪問して行う「ほほえみコンサート」の実施、「はつかいち室内合奏団“SA・KU・RA”」の運営、「はつかいちジュニア弦楽合奏団“NO・ZO・MI”」の育成に取り組み、市民が自ら文化（芸術）の振興を図り、文化の香り高いまちを創造していく場を提供します。